

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
【発行日】平成21年9月10日(2009.9.10)

【公開番号】特開2007-29744(P2007-29744A)  
【公開日】平成19年2月8日(2007.2.8)  
【年通号数】公開・登録公報2007-005  
【出願番号】特願2006-205484(P2006-205484)  
【国際特許分類】

A 6 3 B 37/00 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 37/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月27日(2009.7.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

印を形成する複数のディンプルを外側表面に有し、上記複数のディンプルはテキスト文字、キャラクタ、または他のシンボルの形態をとり、上記複数のディンプルはボールの表面の実質的な部分を繰り返し・分散パターンで占めることを特徴とするゴルフボール。

【請求項 2】

上記複数のディンプルは、複数の通常の形状のディンプルに較べて同等の大きさ、または、それ以上の大きさを有する請求項 1 記載のゴルフボール。

【請求項 3】

上記複数のディンプルは、装飾または識別機能に加えて、通常のディンプルの空力機能のうちの少なくともいくつかを実現させる請求項 1 記載のゴルフボール。

【請求項 4】

上記複数のディンプルは通常の形状のディンプルと組み合わされてゴルフボール表面に配列されるテキスト形状の凹みである請求項 1 記載のゴルフボール。

【請求項 5】

上記複数のディンプルはインクまたはペイントで着色される請求項 1 記載のゴルフボール。

【請求項 6】

印を形成する複数のディンプルを外側表面に有し、上記複数のディンプルの長さは 0 . 2 0 c m ( 0 . 0 8 インチ ) から 0 . 5 1 c m ( 0 . 2 インチ ) であり、最も深い部分はボールの仮想線から 0 . 0 1 3 c m ( 0 . 0 0 5 インチ ) から 0 . 0 2 5 c m ( 0 . 0 1 インチ ) 下にあることを特徴とするゴルフボール。

【請求項 7】

印を形成する複数のディンプルを外側表面に有し、上記複数のディンプルはテキスト形状のディンプルであり、連結されて複数の単語を形成し、これら単語が通常のディンプルの多角形グループの境界を形成することを特徴とするゴルフボール。